

# 中央アジア乾燥地域における生業と水利用

## —ウズベキスタン農村部の事例—

平成 25 年入学

派遣国：ウズベキスタン，タジキスタン，クルグズスタン，モンゴル

伊村 優里

キーワード：乾燥地域，中央アジア，灌漑農業，牧畜，水利用，社会主義

### 対象とする問題の概要

本研究は，中央アジア農村部における家庭での耕作や家畜飼育といった小規模な農業を対象とし，乾燥地域の生態環境と人々の生活文化の関係を明らかにする。当地域では，乾燥気候下での生活を支えるため，オアシス農業や遊牧といった独自の農業形態が古くから存在する一方で，ソ連時代の農業政策，及び独立後の市場経済移行の流れのなかで，人々の日常生活は大きく変容，複雑化してきた。さまざまな変容を経験する中で，当地域の農業分野において，人々にとっても国家にとっても常に重要な関心事であったのが，限られた水資源を以下に確保し，効率的に利用するかということである。そこで本研究では，生態環境と人々の生活文化の関係を探るキーワードとして，農業における水に着目する。農村の人々が，耕作や家畜飼育に必要な水をどのように得ているのか，また，水をめぐってどのような社会関係を築いているのかを，現地調査をもとに明らかにする。

### 研究目的

本研究はユーラシア大陸中央部に広がる乾燥地帯を対象に，その文化の固有性を，生態環境と人々の生活文化の関係から明らかにすることを目的とする。

グローバルな諸問題が次々と生じてくる今日，これまで国際社会を先導してきたのは，欧米諸国のような，比較的自然環境に恵まれた地域，すなわち多くは温帯に属する先進国であった。それに対して世界の貧困層が多く暮らす熱帯地域や，同じく過酷な自然条件にある乾燥地域は，そういった国際的な問題に対し主導的な立場に立つことはなかった。

しかしながら，地球上の陸地面積における乾燥地域が占める割合は，実はかなり大きい。さらに乾燥地域は，生存に必要な資源が乏しいからこそ，人々の生活が自然条件に強く規定されており，そのため生態環境とつながりの深い独自の文化と世界観が存在する。乾燥地域を理解することは，現代社会における貧困問題や環境問題といった問題に対し，西洋中心史観を超えてアプローチするうえで有意義な視座を与えてくれる。



写真1：タジキスタンでの放牧風景

### フィールドワークから得られた知見について

フィールドワークでは、2013年8月2日から10月6日の計66日間、ウズベキスタン、タジキスタン、クルグズスタン、モンゴルの4カ国を訪れ、語学研修及びフィールド調査を行った。村落部の調査では、ウズベキスタンのキジルクム砂漠近郊に位置するカザフ人村落、クルグズスタン国内で牧畜の盛んなナルン州、イシク・クリ州の村落、モンゴル南部の砂漠地域でラクダの遊牧を行っているゴビ地域を中心に滞在した。また、生産品の流通ルートを調査するため、ウズベキスタン、タジキスタン、クルグズスタンのバザールにおいて、作物や乳加工品の販売状況の調査、および店主に対するインタビューを行った。

調査を通して、中央アジア諸国では、自然条件の微妙な差異により農業形態が大きく異なり、多様性に富んでいる一方で、程度の差はあるものの旧ソ連時代の政策の影響が共通して見られることがわかった。例えばウズベキスタンの訪問先では、ソ連時代の国家による農業管理体制が崩壊してから、灌漑設備や道路などのインフラ整備が放棄され、各世帯が隣人との個人的なつながりをもとに、村落周辺での小規模な家畜の共同管理を行っていた。一方クルグズスタンで調査者がインタビューを行った州都近郊では、ソ連時代に建設された村を基本的な生活の場としながらも、農業は完全に世帯ごとに行われており、豊かな牧草地を活かして長距離の放牧を行っていた。このように、市場経済移行後の農業形態は地域によって大きく異なっていた。



写真2（左）：朝一番にウシの乳しぼりをする女性。ウズベキスタン。

写真3（右）：ジャイロと呼ばれる夏の牧地で放牧されるヒツジ・ヤギ群。クルグズスタン。

## 今後の展開・反省点

今回のフィールドワークでは、対象地域における農業の大まかな形態と、旧ソ連の農業政策の影響を把握するまでにとどまっている。また、複数の地域を訪れたため、相互の比較から有用な視角が得られた半面、一つの地域を深く掘り下げることができなかったことも反省点として挙げられる。今後は、今回得られた知見をもとに、より具体的に調査地を絞り、調査地域の固有性と中央アジア乾燥地域としての共通性の両側面から分析を行っていく。まず、ソ連時代及び市場経済化以降の農業政策や、当地域村落部に関する先行研究の文献調査を行う。それをもとに、次回のフィールドワークでは、特定村落に長期滞在し、農業実施状況を数量的に把握する取り組みを行っていききたい。



写真4：モンゴル・ゴビ砂漠のラクダ放牧